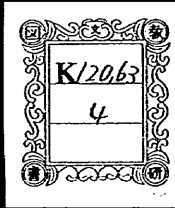


新直塞編輯  
簿記法初步全



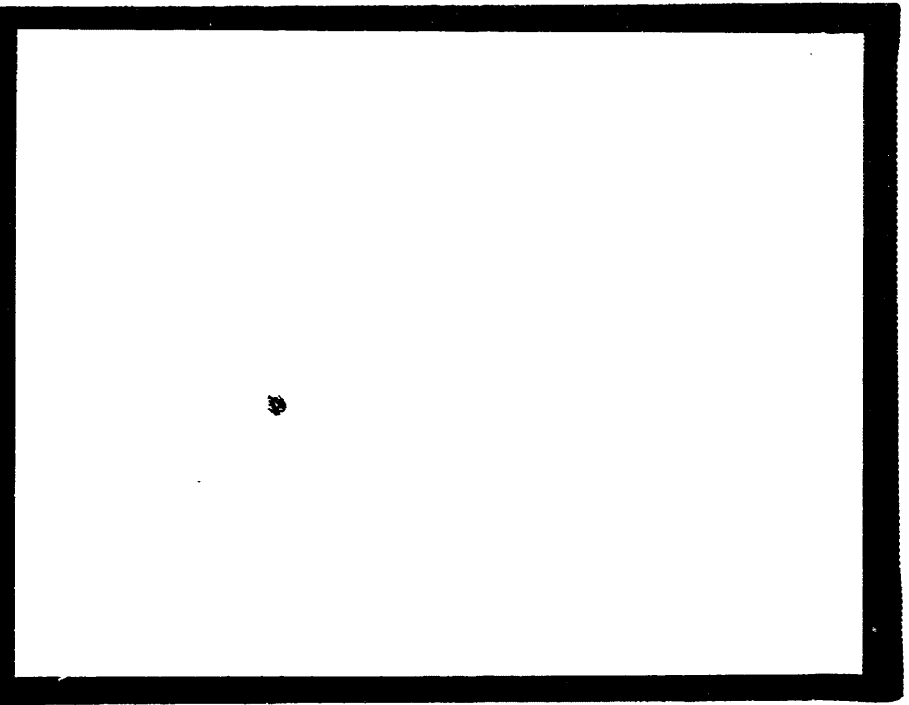
K120.63

4

簿記法初歩  
全

59  
1  
16

K1206  
4



新直塞編輯

# 簿記法初歩

博多鐵耕堂梓  

### 緒言

簿記ノ學亦深遠ニシ妙理ノ存スルアリ  
其深キ所其遠キ所自ラ爾ムコトナクサマ  
レハ焉ン其奥ニ鑿ルチ得ン之ヲ爾ムニ  
道アリ必ス近キ一歩ニ起ル今此百ヲル  
道ノト歩ニ成ラサルモノナリ然レニ十  
歩ヲ指テ深遠ニ進ム可カニス約章給テ  
學ブテハ妙理ノ存處ヲ窺フノ初歩ナ  
ン

編者誌

### 凡例

一本書ハ文部省令ノ主旨ヲ遵奉シ高等  
小學第四学期ノ用書ニ供センガ爲メ  
ニ編製セラルモノニシテ簿記ノ原理ノ  
教授スルノ用ナルヲ以テ  
一本書ハ一学期ノ内十二回トシ毎週一  
回ノ教授スルノ分配ナリ毎回トシノ編  
製ナリ  
一本書ハ上掲官用帳簿等ノ簿記ノ結構  
体裁ニ依リテ

W016960/25

緒言

簿記ノ學亦深遠ニシテ存スルアリ  
 其探キ所其深キ所自  
 道ノ必ク其奥ニ至ルニ  
 歩チ指テ深ニ進マシテ  
 學フアラハ妙理ノ存處ヲ窺フノ初歩ヲ  
 ラン

編者誌



凡例

- 一本書ハ文部省令ノ主旨ヲ遵奉シ高等  
 小學第四年期ノ用書ニ供センカ爲メ  
 ニ編纂セルモノニシテ簿記ノ概略ヲ  
 教授スルノ用タルノミ
- 一本書ハ二學期ヲ四十二週トシ每週一  
 時ヲ教授スルノ分量ヲ目的トシテ編  
 纂セリ
- 一本書ハ工商官用銀行等ノ簿記ノ階梯

簿記概論

ヲ專トセスシテ現ニ日常家庭ノ用ニ  
適セシメントスルヲ以テ記スルニ數  
字ヲ用ヒテ算用數字ヲ用ヒス又帳簿  
ノ種類モ普通ナルモノ、ミチ載セテ  
他ハ之レヲ略セリ  
一本書ハ蘇ニ漢居堂ノ出版セシ算術題  
叢ト相待ツテ其用ヲ全クス

明治廿一年 月

編者謹識

高等簿記法初歩

伊豫 新直塞編

總論

第一章 簿記法トハ日々生スル所ノ  
金錢ノ取引ヲ能ク其事ノ次第ヲ正  
シテ記録シ資産ノ増減ト商賣ノ盛  
衰ヲ簡易精細ノ法式ヲ以テ示スモ  
ノナリ

第二章 種々ノ取引ヲ諸帳簿ニ記入  
スルニ借主及ヒ貸主ナル語ヲ用キ  
ルコトアリ是レ我レノ借或ハ貸ニ  
非ズシテ我レニ對スル相手方ノ借  
或ハ貸ヲ記入セシナリ例ヘハ乙ヨ  
リ物品ヲ我レニ買フトキハ乙ハ其  
物品ヲ我レニ渡シタルモノナレハ

貸主ナリ而シテ若シ其代金ヲ乙へ  
拂へハ乙ハ其金高ヲ受取リタルモ  
ノニシテ借主ナリ又乙へ掛ニテ物  
品ヲ賣ルトキハ乙ハ其物品ヲ受取  
リタルモノナレハ借主ナリ而シテ  
若シ乙其代金ヲ我レニ拂フトキハ  
乙ハ其金高ヲ我レニ渡シタルモノ  
ニシテ貸主ナリ斯ク人ヨリ掛ニテ  
物品ヲ買フカ若シクハ正金ヲ受取  
ルトキハ彼レ貸主ニシテ若シ人へ  
掛ニテ物品ヲ賣ルカ若シクハ正金  
ヲ拂フトキハ彼レ借主ナリ故ニ借  
貸ニ關スル總則ヲ述ブレバ左ノ如  
シ

凡テ我レニ借ル所ノモノハ之ヲ

借主トス

凡テ我カ借ル所ノモノハ之レヲ

貸主トス

第三章 種々ノ取引ノ始終ヲ簡明ニ  
認ムルニ最モ必要ナル帳簿ハ金銀  
出納帳日用帳大帳ノ三種ニシテ此  
外賣物帳送狀控帳手形帳等アリト  
雖モ商買ノ模様ニ依リテ或ハ用キ  
或ハ用キサルコトアリ故ニ下ノ三  
種ハ本書ニ載セズ

問題

- (一) 簿記法トハ何ソ
- (二) 借主及ヒ貸主トハ如何
- (三) 借主及ヒ貸主ニ就テノ總則ヲ述ヘ

(四) 簿記法ニ用ユル主要ノ帳簿ハ何々ナリヤ

金銀出納帳

第四章 金銀出納帳ハ正金ノ出納ヲ記スル帳面ニシテ之ヲ借貸兩部ニ分チ其借方即チ上段ニハ商賣ノ資本金及ヒ凡テ我カ受取リタル金高ヲ認メ又借方即チ下段ニハ凡ヘテ遣拂ヒシ金高ヲ認ム是ニ由テ借方惣計ヨリ貸方惣計ヲ減スルトキハ其差ハ正シク手元有金ノ高ニ符合スベシ若シ符合セザルトキハ記録若シクハ計算ニ誤謬アリト知ルベシ左ニ例ヲ設ケテ帳簿ノ体裁及ヒ其記入ノ方法ヲ説明スベシ

〔例〕二月一日有金八百圓ヲ以テ商業ヲ始ム

同二日伊豫屋へ掛金六十五圓七十五錢ヲ拂フ

同三日筆墨紙料一圓五十六錢及ヒ郵便切手五十錢ヲ拂フ

同四日土佐屋ヨリ掛金二十六圓七十三錢ヲ請取ル

同五日金二百圓ヲ銀行へ預ケ又雜用二十五錢ヲ拂フ

左ニ示セル切圖ノ如ク資本金八百圓八月日ト共ニ借方ニ記入シ其他ノ出納ハ順ヲ逐フテ受取リシ金高八月日及ヒ事柄ト共ニ借方ニ記載シ又遣拂シ金高八月日及ヒ事柄ト共ニ貸方ニ

年 号  
月 日  
借 金 銀 出 納 帳  
貸 金 額

三月一日 貸入金 六〇〇			
四月五日 庄屋 入金 二六七三			
五	八	六	七
五	八	六	七
五	八	六	七
三	百	日	日
手許	雜用	銀行	伊原屋
手許	預金	預金	代
手許	手料	料	手
手許	預金	預金	預金
手許	預金	預金	預金
手許	預金	預金	預金
手許	預金	預金	預金

記載ススシク記入シ終レハ借方ノ合計ト貸方ノ合計ヲ求メ借方ノ合計ヨリ貸方ノ合計ヲ減シタル差即チ手元殘金ヲ貸方ニ記入シ以テ借貸両方ヲ平均セシメ且ツ手元殘金ヲ繰越高トシ次日ノ借方ニ記入シ之ヲ現有金トス即チ五百五十八圓六十七錢ナリ斯ク決算ヲ爲スハ預シメ期限ヲ定メ或ハ毎日或ハ一週或ハ毎月ノ如ク其期至レハ決算シテ借貸両方ノ平均ヲ檢スベシ

第五章 前條ノ說明ニ因テ左ノ規則ヲ定ム

第一則 金銀ヲ受取ルトキハ此帳面ノ借方ニ認メ其人名若シクハ事柄



ヲ記スベシ

第二則 金銀ヲ拂フトキハ此帳面ノ貸方ニ認メ其人名若シクハ事柄ヲ記スベシ

第三則 決算ノ期限至レハ借方ノ合計ト貸方ノ合計ヲ求メ其差即チ手元殘金ヲ貸方ニ記入シ以テ借貸兩方ヲ平均シ繰越高トシテ此手元殘金ヲ次日ノ借方ニ記入スベシ

問題

第一 金銀出納帳ハ何ヲ記スル帳簿ナリヤ

第二 今若シ他人へ金三百圓ヲ貸ストキハ其記入方如何

第三 若シ他人ヨリ百二十圓ノ金ヲ借ルトキハ其記入方如何

第四 金銀出納帳記入ノ法則ヲ述ベヨ

第五 左ノ出納ヲ悉ク記入シテ決算シ手元殘金ヲ求ムベシ

三月一日有金四圓八十六錢ナリ此日八錢五厘ニテ醬油一升ヲ買フ

同二日金五十六錢ニテ白米一斗及ヒ二錢五厘ニテ大根三把ヲ買入ル

同三日金十五錢ニテ炭一俵ヲ買入ル

同四日貸付金利子一圓六十五錢六厘ヲ請取ル

同五日三十五錢八厘ニテ裏金巾一反ヲ買フ

同六日三錢六厘ニテ石炭油三合ヲ買フ

同七日雜用八錢五厘ヲ拂フ

同八日貸付金五十錢ヲ請取リ又郵便切手代六錢ヲ拂フ

同九日十二錢ニテ半紙六帖ヲ買入ル

同十日金七十五錢ヲ他へ貸付ケ又雜用七錢八厘ヲ拂ヘリ

第六 左ノ出納ヲ悉ク記入スルノ后決算スベシ

七月一日資本金五十圓ヲ以テ商ヲ始ム

同二日一千五百圓ニテ商品ヲ買入ル

同四日七百八十圓ニテ商品ヲ賣ル

同二十一日掛金五百圓ヲ拂フ

同二十四日掛金七百七十二圓五十錢ヲ請取ル

同廿五日一千六百圓ヲ貸渡ス

同二十六日貸付金三百五十圓入り

同二十七日掛金三百圓拂

同二十八日掛金五百圓請取ル

同三十一日雇給料及ヒ雜費百三十五圓ヲ拂フ

第七 左ノ出納ヲ悉ク記入スルノ后決算スベシ

五月四日有金一千五百圓アリ盛岡

工品物代百八十三圓五十錢二厘ヲ拂フ

同六日柳川エ品物代百七十一圓三十八錢ヲ拂ヒ見世道具買入代六十四圓ヲ拂ヒ車代三圓六十錢ヲ拂フ  
同十一日盛岡エ正金五十圓ヲ貸渡ス

同十三日店小賣代四十四圓六十二錢請取ル

同十五日大村へ掛金五十圓拂フ

同十六日萩原エ掛金百圓ヲ拂フ

同十七日大村へ掛金十五圓六十錢拂フ

同十八日雜費四圓及ヒ車代八十七錢ヲ拂フ

同二十一日岡田へ掛金二十五圓ヲ拂ヒ店小賣代二十六圓六十二錢入ル

同二十二日竹村ヨリ掛金四十二圓八錢五厘ヲ請取ル

同二十三日店小賣代二十八圓九十四錢三厘入ル

同二十五日盛岡ヨリ五十圓ヲ返済ス又盛岡ヨリ百五十圓ヲ借用ス店小賣代十七圓九十二錢入ル

同二十七日煙草代及車代一圓十二錢三厘及澁川エ掛金二十圓ヲ拂フ

同二十八日名札摺代三圓五十六錢ヲ拂ヒ店小賣代七圓五十錢入ル

同三十日本岡ヨリ掛金三十一圓七十二錢宮本ヨリ同五十圓入り盛岡へ借用金百五十圓ヲ返済セリ

同三十一日澤田へ借入金二十五圓

ヲ返シ店小賣代三十四圓四錢入ル

第八 金銀出納帳貸方ノ合計ト手許

殘金ノ和ハ借方ノ合計ト如何

第九 出納帳ニ於テ借方合計ト貸方

合計トハ恒ニ執レカ大ナルヤ其理

ヲ説クベシ

日用帳

第六章 日用帳ハ日々起ル處ノ取引

ノ事柄ヲ隨時ニ記録シ以テ借貸ノ

由リテ來ル處ノ摸樣ヲ詳ニスルモ

ノナリ此帳面ヲ備フルトキハ第一

日々ニ商賣ノ手續ヲ記シテ順序ヲ

誤ラザルノ便アリ第二日用帳へ取

引ノ事ヲ委シク記セハ大帳へハ唯

其勘定ノミヲ寫シテ手數ヲ省キ大

帳ノ面ヲ簡略ニスルノ便アリ左ニ

一例ヲ擧ケテ日用帳ノ体裁及其記

入ノ方法ヲ説明スベシ

例三月一日呉服商某筑後屋ヨリ掛ニ

テ一尺一錢八厘替ノ木綿五尺一反

六十錢替ノ双子織三一反一總一錢五

厘ノ絹糸八總一尺十八錢ノ紬一丈

八尺ヲ買入ル

同二日筑後屋へ掛金ノ中一圓五十

錢ヲ拂フ

同三日筑前屋へ掛ニテ一反四十錢

ノ裏金巾三一反一尺三十錢ノ縮緬一

丈八尺五寸ヲ賣ル

同四日河内屋へ金四十圓ヲ貸ス

同五日筑前屋ヨリ概金六圓七十五  
錢ヲ受取ル

借此取引ニ於テ筑後屋ヨリ買入レシ  
諸品ハ我レノ請取シモノニシテ即チ  
其價ヲ我カ借リタルモノナリ故ニ筑  
後屋ハ貸主ナリ由テ日用帳へ筑後屋  
ノ名ヲ起シ其下ニ貸ト記スベシ是レ  
筑後屋ノ貸主ナルコトヲ示スモノニ  
シテ我レノ貸主ナルヲ示スニ非ズ而  
シテ其品名尺量及ビ定價等ヲ順次ニ  
記録シ各品ノ價ヲ算シテ是レヲ圓錢  
坐ノ上段ニ記シ次ニ其各價ノ合計ヲ  
求メテ圓錢坐ノ下段ニ記入スベシ次  
ニ二日ニ至リテ筑後屋エ拂ヒシ金高  
ハ筑後屋ノ我レニ借リシモノナレバ  
筑後屋ヲ借主トスベシ。同三日筑前屋  
ニ賣リシ品代ハ筑前屋ノ我レニ借リ  
シモノナレハ筑前屋ハ借主ナリ而シ  
テ其品名等ヲ記入スル一日ノ記入ト  
異ナルコトナシ。同四日河内エ貸セシ  
金高ハ河内屋ノ我レニ借リシモノナ  
レハ河内屋ヲ借主トスベシ。同五日筑  
前屋ヨリ受取シ金高ハ我カ受取リシ  
モノ即チ我カ借リタルモノニシテ筑  
前屋ハ貸主ナリ而シテ丁數ノ事ハ大  
帳記入ノ時ニ至リテ説明スベシ  
第七章 前章ノ如ク諸種ノ取引ニ於  
テ借貸ノ別アルモノハ必ス其由リ  
來ル處ノ次第ヲ日用帳ニ認ムベシ  
其記入ノ規則左ノ如シ

年号  
月  
日用帳

筑後屋 掛金ニテ	二日	借	四錢	四錢	四錢
筑前屋 掛金ニテ	三日	貸	一圓	一圓	一圓
河内屋 正金ニテ	四日	借	五錢	五錢	五錢
筑前屋 掛金ニテ	五日	貸	四錢	四錢	四錢
縮緬	一日	貸	五錢	五錢	五錢
金巾	二日	貸	一圓	一圓	一圓
筑後屋	三日	借	一圓	一圓	一圓
筑前屋	四日	貸	一圓	一圓	一圓
河内屋	五日	借	四錢	四錢	四錢
筑前屋	六日	貸	六錢	六錢	六錢
筑後屋	七日	借	五錢	五錢	五錢

(規則)我レヨリ借ル處ノ人ハ之ヲ借  
主トシ我レヘ貸ス處ノ人ハ之ヲ貸  
主トス

問題

- 第一 日用帳トハ何ソ
- 第二 日用帳ヲ備フルトキハ何如ナ

ル便利アリヤ

第三 我レ若シ他人へ金二百圓ヲ貸  
ストキハ日用帳エハ如何ニ記入ス  
ヘキヤ

第四 日用帳記入ノ規則ヲ述ベヨ

第五 左ノ取引ヲ日用帳ニ記入スベ  
シ

五月一日 糶ニテ一俵一圓八十錢ノ  
米二十俵及ヒ一俵一圓二十錢ノ麥  
六俵ヲ伊豫屋ヨリ買入ル

同二日 現金ニテ久留米屋へ一升五  
錢二匁ノ白米二斗五升及一升七錢  
二匁ノ小豆五升五合ヲ賣ル

同三日 一俵二圓ニテ米十俵ヲ小倉  
屋へ賣渡シ中十六圓七十五錢現金  
ニテ請取ル

同四日 伊豫屋へ糶金ノ中十五圓ヲ  
拂フ

同五日 福岡屋ヨリ金五十圓ヲ借ル  
同六日 久留米屋へ糶金ニテ一俵價  
一圓三十錢ノ麥三俵ヲ賣リ又伊豫  
屋へハ金四十圓ヲ貸ス

第六 百圓ノ品ヲ甲ヨリ買取り中五  
十圓ヲ拂フトキハ其記入方如何

第七 八月二日 甲商金三十圓ニテ乙  
商ヨリ時計一個ヲ買取り其翌日ニ  
至リ其代金ヲ乙商へ拂ヘリ甲商ノ  
帳簿ニ於テハ如何様ニ記入スヘキ  
ヤ又乙商ノ帳簿ニ於テハ如何

大帳

第八章 大帳ハ我レト他人トノ借貸

ヲ記ス帳面ニシテ日用帳ノ所々ニ  
散乱セル勘定ヲ一々抜書シ一所ニ  
集メ寫スモノナリ而シテ其貸借ノ  
差ハ我拂フヘキ金高トナリ或ハ彼  
レノ拂フヘキ金高トナルナリ今茲  
ニ第六條ニ示セシ例題ニ由リ日用  
帳ヨリ大帳ニ寫シ取ル方法ヲ説明  
スベシ

大帳ハ左ノ切圖ノ如ク借貸ノ兩部  
ニ分チ而シテ日用帳ニ記入セル取  
引先ノ坐ヲ設クヘシ即チ第一ニ筑  
後屋ノ坐ヲ設ク三月一日ノ取引ハ  
筑後屋ノ貸ナルヲ以テ大帳ノ貸方  
ニ日用帳記入ノ月日ヲ記シ次ニ品

物ニテト記シ次ニ其代價ノ合計ヲ  
記シ丁數ノ部ハ此取引ヲ記入セシ  
日用帳ノ丁數ヲ記シ直ニ又日用帳  
ノ上段丁數ノ部ヘ此大帳ノ丁數ヲ  
記入スベシ此丁數記入ハ必ス遺志  
スベカラズ是レ一ハ記入済ノ証ト  
ナリ一ハ他日取調ノ便ヲ與フレハ  
ナリ。同二日ノ取引ハ筑後屋ノ借ナ  
ルヲ以テ其借方ニ月日ヲ記シ次ニ  
換金ニテト記シ次ニ金高ヲ記シ且  
ツ丁數ヲ記スベシ。同三日ノ取引ハ  
筑前屋ノ借ナルコトヲ以テ筑前屋  
ノ坐ヲ起シ其借方ニ記入スルコト  
一日筑後屋ノ如クスベシ。同四日ノ  
取引ハ河内屋ノ借ナルヲ以テ更ニ



第八章 大帳ハ我レト他人トノ借貸  
ヲ記ス帳面ニシテ日用帳ノ所々ニ  
散乱セル勘定ヲ一々抜書シ一所ニ  
集メ寫スモノナリ而シテ其貸借ノ  
差ハ我拂フヘキ金高トナリ或ハ彼  
レノ拂フヘキ金高トナルナリ今茲  
ニ第六條ニ示セシ例題ニ由リ日用  
帳ヨリ大帳ニ寫シ取ル方法ヲ説明  
スベシ

大帳ハ左ノ切圖ノ如ク借貸ノ兩部  
ニ分チ而シテ日用帳ニ記入セル取  
引先ノ坐ヲ設クヘシ即チ第一ニ筑  
後屋ノ坐ヲ設ケ三月一日ノ取引ハ  
筑後屋ノ貸ナルヲ以テ大帳ノ貸方  
ニ日用帳記入ノ月日ヲ記シ次ニ品

物ニテト記シ次ニ其代價ノ合計ヲ  
記シ丁數ノ部ハ此取引ヲ記入セシ  
日用帳ノ丁數ヲ記シ直ニ又日用帳  
ノ上段丁數ノ部ヘ此大帳ノ丁數ヲ  
記入スベシ此丁數記入ハ必ス遺志  
スベカラズ是レ一ハ記入済ノ証ト  
ナリ一ハ他日取調ノ便ヲ與フレハ  
ナリ。同ニ日ノ取引ハ筑後屋ノ借ナ  
ルヲ以テ其借方ニ月日ヲ記シ次ニ  
鐵金ニテト記シ次ニ金高ヲ記シ且  
ツ丁數ヲ記スベシ。同三日ノ取引ハ  
筑前屋ノ借ナルヲ以テ筑前屋  
ノ坐ヲ起シ其借方ニ記入スルコト  
一日筑後屋ノ如クスベシ。同四日ノ  
取引ハ河内屋ノ借ナルヲ以テ更ニ

大帳

借		貸	
言百 枕金ヲ	一	言百 枕金ヲ	一
	四錢重		言二 品物ヲ
	一五〇		一
			四錢重
			五五
			貸
借	筑前屋	借	筑前屋
言百 品物ヲ	一	言百 枕金ヲ	一
	六五五		六五五
借	河内屋		
言百 正金ヲ	ニ		
	P.		

河内屋ノ坐ヲ起シ其借方ニ記入スベク。又五日ノ取引ハ筑前屋ノ貸方ニ記入スベシ

斯ク日用帳ヨリ臺帳ニ集メ寫ストキハ一目シテ其借貸ノ差ヲ知り得ヘキナリ即チ筑後屋ニ於テハ貸方ニ五圓二十五錢借方ニ一圓五十錢ナルヲ以テ差引貸方ニ三圓七十五錢ヲ余ス是レ筑後屋ノ我レニ貸セシモノニシテ我カ拂フベキ金高ナリ。又筑前屋ハ借貸各六圓七十五錢ナルヲ以テ相平均シ双方貸借ナシト知ルベシ。河内屋ハ借方ニノミ四十圓アリ是レ河内屋ノ我レニ借ルモノニシテ我受取ルベキ金高ナリ

第九條 右ノ理ニ由テ左ノ規則ヲ定

ム  
(規則) 日用帳ニ借トアレハ臺帳ニモ亦之ヲ借方ニ記入シ日用帳ニ貸トアラハ臺帳ニモ亦之レヲ貸方ニ記スベシ

問題

第一 臺帳ハ如何ナル帳簿ナルヤ

第二 臺帳ヲ備フルトキハ如何ナル便利アリヤ

第三 臺帳ヘ記入スルノ規則フ問フ

第四 日用帳問題第五ヲ記入セシ日用帳ヨリ臺帳ヘ記入スベシ

第五 臺帳借方ノ殘余ハ何ヲ表ハス

第六 臺帳貸方ノ殘金ハ何ヲ表ハス

第七 臺帳借貸相均シキトキハ如何

第八 左ノ取引ヲ日用帳ニ記入シ次ニ臺帳ヘ記入スベシ

二月一日山城屋ヘ掛ニテ一斤一圓ノ茶五十斤ヲ賣リ大和屋ヘ下茶一斤十一錢ニテ六斤上茶一斤七十五錢ニテ五斤賣渡シ中二圓受取リタ

同二日河内屋ヨリ掛ニテ蜜柑一箱二十五錢ニテ百箱芋一俵一圓二十五錢ニテ百俵買入レタリ

同三日和泉屋ヘ掛ニテ蜜柑一箱三十錢ニテ十箱上茶一斤七十五錢ニ

テ三斤賣渡セリ

同四日河内屋へ掛金百圓ヲ拂へリ  
同五日大阪屋へ掛ニテ蠟燭一斤三十錢ニテ二十斤白砂糖一斤八錢ニテ五十斤茶一斤十錢ニテ三十斤ヲ賣ル

同七日伊賀屋ヨリ掛ニテ芋一俵一圓二十五錢ニテ二十俵買入ル

同八日伊賀屋へ掛ニテ芋一俵一圓五十錢ニテ十俵蜜柑一箱三十四錢ニテ十箱賣渡シタリ

同十日河内屋へ正金五十圓ヲ拂フ

同十一日蠟燭一斤二十五錢ニテ二百斤ヲ賣渡シ正金五十圓ヲ請取ル

同十二日掛ニテ尾張屋へ一斤十二錢ノ下茶八斤上茶一斤一圓ニテ三斤白砂糖一斤十二錢ニテ五十斤賣渡セリ

第九 七月一日山城屋へ掛ニテ下茶

一斤十二錢ニテ十斤上茶一斤一圓

ニテ一斤白砂糖一斤十二錢ニテ二十斤賣ル

又大和屋へ掛ニテ葡萄

一斤十錢ニテ五十斤ヲ賣ル

同二日河内屋へ掛ニテ半紙一束二十

十五錢ニテ三束上茶一斤七十五錢

ニテ三斤蜜柑一箱五十錢ニテ八箱

賣ル。和泉屋へ一斤十一錢ノ茶五十

斤芋一俵一圓ニテ二俵賣渡シ中五

圓受取ル

同三日大阪屋へ掛ニテ一束二十錢

ノ半紙四十束ヲ賣ル。伊賀屋へ掛ニ  
テ半紙束二十五錢ニテ十五束半一  
俵一圓ニテ三俵ヲ賣ル

同五日伊勢屋へ掛ニテ黑砂糖一斤  
六錢ニテ七十五斤白砂糖一斤十二  
錢ニテ五十斤茶一斤十一錢ニテ十  
二斤賣渡セリ

同六日掛ニテ志摩屋へ茶一斤十一  
錢ニテ百斤黑砂糖一斤六錢ニテ各  
五百斤入三桶ヲ賣ル

同七日尾張屋ヨリ掛ニテ品物ヲ買  
入ル此代價三百圓ナリ此日尾張屋  
ヨリ書面ニテ此中百一圓ハ志摩屋  
ノ品代トシテ引去ルヘキ旨申來レ

同八日三河屋へ掛ニテ一斤九錢ノ  
白砂糖百斤同八錢ノモノ五十斤一  
桶二十圓ノ黑砂糖三桶ヲ賣レリ  
同十日遠州屋へ掛ニテ一斤九錢ノ  
茶六十斤ヲ賣ル

第八章 前數條ニ於テ專ラ金銀出納  
帳日用帳臺帳各個ノ用ヲ説明セリ  
今一步ヲ進メテ商賣ノ有様ヲ此三  
帳簿ヲ以テ十分ニ記入スルノ方法  
ヲ説明スベシ

(例題)七月一日元金一千五百圓ヲ以テ  
商ヲ始メ甲州屋ヨリ掛ニテ商品ヲ  
買入ル此代價一千二百圓ナリ  
同三日相摸屋へ掛ニテ縮緬一尺三  
十錢ニテ二丈八尺糸織一尺四十五

錢ニテ六丈ヲ賣渡セリ。筆墨紙代八圓ヲ拂ヒ。店小賣代百六十五圓六十七錢受取ル

同六日安房屋へ掛ニテ一尺五十錢ノヲラネル。六尺絹吳紹一尺十五錢ニテ十二丈ヲ賣渡シ。雜用十五圓ヲ拂ヒ。店小賣代八十三圓請取ル

同十日近江屋へ掛ニテ一筋十錢ノ麻手拭六十筋一尺五錢ノ紋金巾五丈一尺二十錢ノ海氣絹九丈八尺ヲ賣渡セリ。店小賣代二十六圓八十錢入ル

同二十日相摸屋ヨリ掛金四十圓入。近江屋へ掛ニテ一尺五十錢ニテアラネル。二丈一尺三十錢ノ羽織地三十丈一足十六錢ノ足袋二十足ヲ賣

渡セリ。店小賣代三十五圓八十錢入。同二十五日近江屋ヨリ掛金二十圓。安房屋へ掛ニテ大中羅紗一尺二圓ニテ十六尺。縹子一尺四十錢ニテ一丈。緞子一尺三十五錢ニテ一丈。六尺ヲ賣リ。車賃一圓八十錢ヲ拂フ

同二十九日甲州屋へ掛金八百圓ヲ拂ヒ。雜費二圓五十錢ヲ拂ヒ。店小賣代四十七圓六十錢請取リ。書役給料七圓五十錢ヲ拂フ

右取引ヲ三帳簿ニ記入スルコト左ノ如シ

一日ノ元金ハ出納帳ノ借部ニ記シ。甲州屋ヨリ買入品ハ日用帳ニ記入

スベシ。三日相摸屋へ賣品ハ日用帳ニ筆墨紙料ハ出納帳貸部ニ。店小賣代ハ同借部ニ記入スベシ。同六日安房屋へ賣品ハ日用帳ニ雜用及店小賣代ハ出納帳借部ニ認ムヘシ。十日近江屋賣品ハ日用帳ニ。店小賣代ハ出納帳借部ニ認ムベシ。二十日相摸屋ヨリ入金ハ出納帳ノ借部ト日用帳ニ。近江屋へ賣品ハ日用帳。店小賣代ハ出納帳ノ借部ニ認ムベク。二十五日近江屋ヨリ入金ハ出納日用兩帳ニ。安房屋へ賣品ハ日用帳ニ。車賃ハ出納帳ノ貸部ニ認ムベシ。同二十九日甲州屋へ拂金ハ出納帳ノ貸部ト日用帳ニ。雜費店小賣代ハ出納帳ノ借部ニ書役給料モ出納帳ノ貸部ニ認ム。此月末ニ於テ出納帳ヲ決算シ日用帳ヨリ大帳ニ寫シ取ルベシ

問題

- 第一 掛金ニテ商品ヲ賣入タルトキハ三種ノ帳孰レノ何部ニ記入スルヤ
- 第二 拂金ト請取金トノ記入方ハ如何
- 第三 掛金ニテ賣渡シタルトキノ記入方如何
- 第四 掛金ヲ請取リタルトキノ記入方如何
- 第五 左ノ出納ヲ悉ク記入シテ三帳簿ノ決算寫シ取ヲ全クスベシ

九月一日元金七百圓ヲ以テ商ヲ始ム。同二日安房屋へ掛ニテ一石四圓ノ米百二十石ヲ賣渡シ。店小賣代人圓六十錢ヲ請取り。駄賃三十錢ヲ拂フ。同十日相摸屋ヨリ掛ニテ米二千石ヲ買入ル。一石四圓一十五錢ナリ。同十六日安房屋ヨリ掛金ノ中三百三十圓受取り。甲州屋へ掛ニテ一石四圓四十錢ヲ以テ米千五百四十石ヲ賣渡シ。店小賣代十三圓ヲ請ル。十八日甲州屋ヨリ十六日ニ於テ賣渡シタル米代悉皆ヲ請ル。同二十一日正金ニテ百五十圓ヲ安房屋へ貸ス。同二十九日安房屋ヨリ一石四圓二十錢ノ米七十石ヲ買入レ書役給六十圓ヲ拂ヒ。店小賣代金尠十三圓二十十八錢ヲ請取ル。

高等小學簿記法初歩終



新刊

明治二十二年四月十二日印刷  
同 年四月廿一日御届

編輯者 新直塞

愛媛縣伊豫國喜多郡中村

發行者 竹田 芝郎

福岡縣筑前國博多下呉服町

印刷者 藤吉郎

同縣同國同町

發賣人 中野 三

愛媛縣伊豫國喜多郡大洲町

K120.6

K120.63

2

定價七角五分

